

消防用設備等保守点検特記仕様書

第1 業務概要

- 1 業務名：令和8年度から令和10年度までにおける廿日市警察署消防用設備等保守点検等業務
- 2 履行場所：廿日市市本町1番10号 廿日市警察署
廿日市市桜尾本町 桜尾本町県警待機宿舎
廿日市市阿品台西 阿品台西県警待機宿舎
- 3 履行期間：令和8年4月1日から令和11年3月31日まで
- 4 業務仕様
 - (1) 本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築保全業務共通仕様書(令和5年版)(以下「共通仕様書」という。)、現場説明書及び質問回答書による。
 - (2) 業務仕様書(特記仕様書、共通仕様書、現場説明書、質問回答書)に定めがない事項は、施設管理担当者と協議する。
 - (3) 本特記仕様書の表記
 - ア ・印と○印の双方が付いた項目は、○印を適用する。
 - イ ・印と※印の双方が付いた項目は、※印を適用する。
 - ウ ※印と○の双方が付いた項目は、○印を適用する。
 - エ ※と○印の双方が付いた項目は、※と○印の双方を適用する。
 - オ ・印の項目は、適用しない。また、各項目に付記した【 】は、共通仕様書における該当項目等を示す。
例：【Ⅰ1.2.3】第1編1.2.3に該当する項目。
 - (4) 発注者の都合、関係する設備等の点検及び事故等により、施設管理担当者が必要と認めた場合は、施設管理担当者が指定する場所へ人員を配置すること。
 - (5) 受注者は業務に支障をきたさないよう、点検・保守の記録、修理の記録、故障及び不具合等の業務に関する事項について、前任の受注者から十分に引き継ぎを受けること。また、受注者の変更がある場合は、後任の受注者が業務に支障をきたさないよう、前段の業務に関する事項について後任の受注者へ十分に引き継ぎをすること。
- 5 対象業務
本業務の対象業務および範囲等は以下の通りとする。
定期点検等及び保守業務 【Ⅱ6.2.2】
○防災設備：対象部位及び数量は別図、別紙1及び別紙2による。

第2 一般共通事項

1 一般事項

- (1) 受注者の負担の範囲 【Ⅰ1.1.3】
業務の実施に必要な施設の光熱水等の費用負担
※なし ・有り(・電気 ・ガス ・水道 ・)
- (2) 報告書の書式等 【Ⅰ1.1.5】
業務報告書の書式等は以下により必要に応じ写真等も添付する。
・「国の機関の建築物の点検・確認ガイドライン(令和5年版)」の点検様式1-1～3-2-1
※その他 施設管理者の承諾するもの
- (3) 守秘義務
本業務の実施過程で知り得た秘密を他に漏洩してはならない。また、その職を退いた後も同様とする。
- (4) 著作権その他
著作権、特許権その他第三者の権利の対象となっている点検方法等の使用に関しては、その費用負担及び使用交渉の一切を受注者にて行う。
- (5) 業務の再委託
受注者は、業務の一部を第三者に委託する場合、事前に再委託の相手方(以下「再委託者」という。)の名称、所在地、再委託部分の業務内容、再委託の理由及び再委託部分の予定金額について記載した書面(以下「再委託申請書」という。)を提出し、発注者の承諾を受けなければならない。

ればならない。

また、必要に応じて再委託申請書には、再委託者の担当者の資格を確認できる資格者証等の写しを添付すること。

2 業務関係図書

(1) 業務計画書等

次の書類を作成し、定められた期日までに施設管理担当者の承諾を得ること。

※業務計画書【I 1. 2. 1】

※作業計画書【I 1. 2. 2】

※緊急対応連絡表

(2) 貸与資料【I 1. 2. 3】

業務の実施に必要な関係資料を貸与する。なお、貸与期間は2週間を限度とし、施設管理担当者の許可を受けるものとする。

(3) 業務の記録【I 1. 2. 4】

次の書類を整備し、常時閲覧が可能なように保管を行い、業務終了後に提出する。

(※施設管理担当者との打合せ記録簿 ・メンテナンス用台帳類 ・計画・報告書類
・作業日誌類 ・事故、修繕、更新記録簿等 ・点検記録簿 ・運転記録簿
・計測記録簿)

3 業務現場管理

(1) 業務責任者【I 1. 3. 2】

本業務の実施に先立ち、次の実務経験を有する業務責任者を選任し、氏名、生年月日、経歴書、業務に関する資格者証(写)及び受注者との雇用関係を証明する書類について書面をもって施設管理担当者に通知する。(業務責任者は業務担当者を兼任できる。)

なお、業務責任者に変更があった場合も同様とする。

※実務経験10年以上

(2) 法定資格者の選任

本業務の実施に先立ち、業務実施上必要な次の法定資格者を選任し、氏名、生年月日、経歴書及び業務に関する資格を証明するものについて書面をもって施設管理担当者に通知する(法定資格者は業務担当者を兼任できる)。

なお、法定資格者に変更があった場合も同様とする。

※共通仕様書【II 6. 2. 2】表6. 2. 2の消防設備等の種類に応じた点検資格

(3) 業務条件【I 1. 3. 3】

ア 定期点検等及び保守業務の実施時間帯

なお、実施日は施設管理担当者と協議する。

平日(開庁日:月曜日～金曜日(祝祭日を除く))

9時00分～17時00分

休日(開庁日:土・日曜日及び祝祭日、年末年始(12月28日～1月3日))

9時00分～17時00分

4 業務の実施

(1) 業務担当者【I 1. 1. 2】【I 1. 4. 1】

ア 本業務の実施に先立ち、業務担当者を選任し、氏名、生年月日、経歴書、業務に関する資格者証(写)及び受注者との雇用関係を証明する書類について書面をもって施設管理担当者に通知する。

なお、業務担当者に変更があった場合も同様とする。

イ 業務担当者は、業務を遂行する上で必要となる次の資格等を有する者を配置する。なお、資格者は重複しても差し支えないものとする。

※共通仕様書【II 6. 2. 2】表6. 2. 2の消防設備等の種類に応じた点検資格

(2) 業務に密接に関連する別契約の業務等【I 1. 4. 4】

・有り() ○なし

(3) 立会いを要する行事等【I 1. 4. 5】

・有り() ○なし

(4) 業務の報告【I 1. 4. 7】

報告書等による報告期限は下記の通り。ただし、緊急性のあるものは適宜報告する。

※点検結果書

翌月の10日まで

※業務報告書

翌月の10日まで

(5) 環境への配慮 【I 1. 4. 8】

- ・グリーン購入方針の適用：国等による環境物品等の推進等に関する法律の趣旨を踏まえて策定した「広島県グリーン購入方針」における「21 役務」に該当する品目を調達する場合は、同方針に規定する「判断基準」を満たすものとする。

5 業務に伴う廃棄物の処理等

(1) 廃棄物等の処理 【I 1. 5. 1】

ア 発生材の保管場所 ・別図 による。 ・現場説明書による。

イ 発生材の処理

業務の実施に伴い発生した廃棄物の処理は受注者の負担とする。ただし、次のものは除く。

※ランプ類 ※オイル類

6 建物内施設等の利用

(1) 居室等の利用 【I 2. 1. 1】

・別図 による。 ・現場説明書による。

(2) 駐車場の利用 【I 2. 1. 3】

・別図 による。 ・現場説明書による。

7 作業用仮設物及び持込資機材等

(1) 作業用足場等 【I 2. 2. 1】

・別図 による。 ・現場説明書による。

第3 特記事項

1 定期点検等及び保守業務

(1) 一般事項

ア 保守の範囲 【II 1. 1. 3】

・その他の保守の範囲 ()

イ 支給材料 【II 1. 1. 6】

・記載以外の支給材料 ()

ウ 点検の省略 【II 1. 1. 8】

点検・保守が困難な部分等の対応については、事前に施設管理担当者と協議する。

(2) 防災設備：本業務の作業項目及び作業内容は以下による。

作業回数は、周期6Mの項目2回、周期1Yの項目1回とする。

項 目	特記事項
消防法関係	<p>消防用設備等 【II 表6. 2. 2】</p> <p>※消火設備 (※消火器具 ※屋内消火栓設備 ・スプリンクラー設備 ・不活性ガス消火設備 ・)</p> <p>※警報設備 (※自動火災報知設備 ・ガス漏れ火災警報設備 ※非常警報設備 ・)</p> <p>※避難設備 (※避難器具 ※誘導灯及び誘導標識・)</p> <p>・消防用水</p> <p>・消火活動上必要な施設 (・排煙設備 ・連結送水管 ・連結散水設備 ・非常コンセント設備 ・)</p> <p>※非常用電源・配線等 (※非常電源専用受電設備 ・蓄電池設備 ※自家発電設備・配線 ・総合操作盤 ・)</p>
建築基準法関係	<p>・屋内消火栓設備スプリンクラー設備等の総合点検の電源の種別 (※常用電源 ・非常電源(自家発電設備))</p> <p>・非常用照明装置 【II 6. 3. 2】 照度測定箇所数 (箇所)</p> <p>※防火戸 ・防火シャッター 【II 6. 3. 3 (A) 】</p> <p>・耐火クロススクリーン 【II 6. 3. 3 (B) 】</p> <p>・ドレンチャーその他水幕を形成する防火設備 【II 6. 3. 3 (C) 】</p> <p>※防火ダンパー (FD・SD) 【II 6. 3. 4】</p> <p>・排煙設備 (自然排煙口(排煙窓)) 【II 表6. 3. 5(A)】</p> <p>・排煙設備 (機械排煙設備) 【II 表6. 3. 5(B)】</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・排煙設備（特殊な構造の排煙設備）【Ⅱ表6.3.5(C)】 ・排煙設備（加圧防排煙設備）【Ⅱ表6.3.5(D)】 ・予備電源（自家発電装置）【Ⅱ表6.3.5(E)】 ・予備電源（直結エンジン）【Ⅱ表6.3.5(F)】 ・その他の避難設備等【Ⅱ6.3.6】
--	---

2 その他

- (1) 消防法に基づく防火対象物定期点検が必要な場合は、点検を行うこと。なお、費用等の負担は、受注者とする。
- (2) 消防署等へ提出する点検結果報告書は2部作成する。また、施設管理者の指示により消防署等へ提出すること。なお、これに要する費用は受注者の負担とする。
- (3) 消火器の交換を次のとおり行う。なお、これに要する費用は受注者の負担とする。
 - ア 本数：2本 蓄圧式10型 リサイクルシール付 2016年製
 - イ 時期：令和8年度の2回目点検時に交換
- (4) 点検については、消防庁告示等を遵守し適切に実施すること。
- (5) 総合点検において、自家発電設備の負荷点検を実施すること。

廿日市警察署庁舎

消 防 用 設 備 等 の 種 類		規 格 等	数 量
本署	ABC粉末消火器	10型以下	30本
交番等（本署において実施）			
屋内消火栓設備	1号消火栓		4組
	消火ポンプユニット	㈱荏原製作所 65MSFU4M65.5制御盤付	1式
	水源		1組
自動火災報知設備	受信機P型1級（10回線）	ホーチキ㈱ 据置型 HAK-AS1010Z	1面
	P型1級発信機		4個
	差動式スポット型感知器		56個
	定温式スポット型感知器		16個
	煙感知器光電式		40個
	地区音響装置		4個
	交流電源		1式
	予備電源		1式
避難器具	緩降機	松本機工㈱ オリローⅡ	1組
非常警報設備	壁掛型非常用放送装置	日本ビクター㈱ K-50S-1610(本体:K-50S-10 パワーアンプユニット:K-A116) 蓄電池規格:NB-50	1台
誘導灯及び誘導標識			20灯
排煙設備	連動制御器(10回線)	ホーチキ㈱ 据置型 HAK-AS1010Z	1面
	防火戸	ラッチ式レリーズ	4枚
	煙感知器		24個
	防火・防災ダンパー		6個
非常電源	自家発電設備	ヤンマーエネルギーシステム㈱AP65C 発電出力48KW 電圧220V	1組

桜尾本町県警待機宿舍35号館

消 防 用 設 備 等 の 種 類		規 格 等	数 量
消火器具	ABC粉末消火器	10型以下	8本

阿品台西県警待機宿舍74号館

消 防 用 設 備 等 の 種 類		規 格 等	数 量
消火器具	ABC粉末消火器	10型以下	10本
避難器具	避難はしご	城田鉄工㈱	8組

消火器設置一覧

		設置場所	種別	型式	製造者名	製造番号	製造年	加圧方式
本署	1	1階 会計課前通路	A10	PEP-10N	ハツタ	579684	2022	蓄圧式
	2	1階 便所前通路	A10	PEP-10N	ハツタ	593089	2022	蓄圧式
	3	1階 機械室	A10	PEP-10N	ハツタ	579688	2022	蓄圧式
	4	1階 自家発電室	A10	PEP-10N	ハツタ	579554	2022	蓄圧式
	5	2階 交通捜査前通路	A10	PEP-10N	ハツタ	593287	2022	蓄圧式
	6	2階 刑事課東	A10	PEP-10N	ハツタ	524006	2022	蓄圧式
	7	2階 留置所前事務所	A10	PEP-10N	ハツタ	599790	2022	蓄圧式
	8	2階 留置所	A10	PEP-10N	ハツタ	579692	2022	蓄圧式
	9	3階 元講堂前通路	A10	PEP-10N	ハツタ	524057	2022	蓄圧式
	10	3階 地域課前通路	A10	PEP-10N	ハツタ	579682	2022	蓄圧式
	11	4階 便所前通路	A10	PEP-10N	ハツタ	593096	2022	蓄圧式
	12	4階 武道場	A10	PEP-10N	ハツタ	593272	2022	蓄圧式
	13	R階 発電設備	A10	MEA10	ミヤタ	083148K	2016	蓄圧式
	14	別棟 車庫	A10	SA10EAL	ミヤタ	011751	2015	蓄圧式
	15	別棟 車庫	A10	SA10EAL	ミヤタ	011701	2015	蓄圧式

		設置場所	種別	型式	製造者名	製造番号	製造年	加圧方式
交番	1	平良駐在所	A10	PEP-10N	ハツタ	285970	2021	蓄圧式
	2	吉和駐在所	A10	PEP-10N	ハツタ	285933	2021	蓄圧式
	3	地御前交番	A10	PEP-10N	ハツタ	286267	2021	蓄圧式
	4	地御前交番	A10	PEP-10N	ハツタ	201838	2021	蓄圧式
	5	宮内交番	A10	PEP-10N	ハツタ	201910	2021	蓄圧式
	6	宮内交番	A10	PEP-10N	ハツタ	524058	2022	蓄圧式
	7	宮島口交番	A10	PEP-10N	ハツタ	524007	2022	蓄圧式
	8	阿品台交番	A10	PEP-10N	ハツタ	201920	2021	蓄圧式
	9	友和駐在所	A10	PEP-10N	ハツタ	579696	2022	蓄圧式
	10	友和駐在所	A10	PEP-10N	ハツタ	599900	2022	蓄圧式
	11	宮島駐在所	A10	PEP-10N	ハツタ	201902	2021	蓄圧式
	12	宮島駐在所	A10	PEP-10N	ハツタ	019840	2020	蓄圧式
	13	津田駐在所	A10	PEP-10N	ハツタ	051564	2019	蓄圧式
	14	大野交番	A10	PEP-10N	ハツタ	579646	2022	蓄圧式
	15	大野交番	A10	PEP-10N	ハツタ	593275	2022	蓄圧式

		設置場所	種別	型式	製造者名	製造番号	製造年	加圧方式
桜尾	1	東階段 1階	A10	PEP-10N	ハツタ	051351	2019	蓄圧式
	2	東階段 2階	A10	SA10EAL	ミヤタ	011771	2015	蓄圧式
	3	東階段 3階	A10	SA10EAL	ミヤタ	011722	2015	蓄圧式
	4	東階段 4階	A10	SA10EAL	ミヤタ	011733	2015	蓄圧式
	5	西階段 1階	A10	SA10EAL	ミヤタ	011766	2015	蓄圧式
	6	西階段 2階	A10	SA10EAL	ミヤタ	011713	2015	蓄圧式
	7	西階段 3階	A10	SA10EAL	ミヤタ	011744	2015	蓄圧式
	8	西階段 4階	A10	SA10EAL	ミヤタ	011714	2015	蓄圧式

		設置場所	種別	型式	製造者名	製造番号	製造年	加圧方式
阿品	1	東階段 1階	A10	PEP-10N	ハツタ	593234	2022	蓄圧式
	2	東階段 2階	A10	SA10EAL	ミヤタ	011764	2015	蓄圧式
	3	東階段 3階	A10	MEA10	ミヤタ	076318K	2016	蓄圧式
	4	東階段 4階	A10	PEP-10N	ハツタ	019959	2020	蓄圧式
	5	東階段 5階	A10	PEP-10N	ハツタ	019841	2020	蓄圧式
	6	西階段 1階	A10	PEP-10N	ハツタ	524011	2022	蓄圧式
	7	西階段 2階	A10	PEP-10N	ハツタ	019906	2020	蓄圧式
	8	西階段 3階	A10	PEP-10N	ハツタ	019958	2020	蓄圧式
	9	西階段 4階	A10	PEP-10N	ハツタ	579695	2022	蓄圧式
	10	西階段 5階	A10	PEP-10N	ハツタ	051518	2019	蓄圧式

消火器交換本数及び交換時期(製造年2015は、令和8年2月更新予定)

令和8年度 2本(製造年2016): 令和8年度に実施する2回目の定期点検までに交換